

神戸

神戸商工会議所（兵庫
県）は12月12日、社員
の健康増進のため積極
的にスポーツ活動を支
援・推進する企業を認
定する「スポーツエール
カンパニー」に認定さ
れた。同制度はスポー
ツ庁が、20代～40代
の働き盛り世代が職
場でスポーツに親し
むきっかけづくりを
推進するため創設した
もので、今回初となる
217

「徒歩帰り」で健康増進 スポーツエールカンパニー認定



神戸大橋を徒歩で渡る職員ら

社を認定した。同所は職員の健康意識向上、運動機会の提供を目的に平成27年7月より階段利用を促す「2アツプ3ダウン運動」を実施。エレベーターホールへの掲示で啓発を行っている。また今年5～10月に管理職を対象に、ノー残業デーである水曜日に徒歩退勤を推奨する「チャレンジ・ウエンズデー」を実施。実際に管理職30人のうち7人が話している。

同所本部から三宮までの約4キロを延べ112回、徒歩で帰宅した。そのほか、部活動支援も含めた一連の取り組みが評価され、今回の認定となった。

認定期間は今年の12月31日まで。「徒歩退勤はまだ参加者も少なかったが健康意識は向上している。認定を機に、さらに健康増進の取り組みを進めていきたい」と同所は話している。